令３　船長・機関長・通信長用評価シート

氏名

【職務行動評価】

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 【専門性に関する項目】 | | | | 自己評価 | 本人記入欄…評価の理由  実践事項等 | １次  評価 | ２次  評価 |
|  | 創  造  的  企  画  力 | ビジョン  構築力 | 前年度の課題点を解決していくため、学校の目標を明確にし、具体的ビジョンを立てて、校長（船長）に提案している | a･b･c･d |  |  |  |
| 自らの学校経営に対する理念と学校に対するニーズを融合させたビジョンを立てて、校長（船長）に提案している | a･b･c･d |
| 先見性 | 水産教育や実習船を取り巻く状況の変化を予測し、今後対応することが必要な点について、組織的に対処させている | a･b･c･d |
| 長期的視点に立って、学校や実習船を取り巻く状況を分析し、実習船として取り組むべき課題を校長（船長）に提案している | a･b･c･d |
| 発想・判断  の柔軟性 | 自分の考えのみに固執せず、他者の意見のよさも柔軟に取り入れ、業務の遂行や問題解決を迅速に行っている | a･b･c･d |
| 前例や現状にとらわれず、状況を的確・迅速に捉え、従来の方針でも根本から考え直す柔軟な発想や行動をとっている | a･b･c･d |
| 情報活用力 | 乗組員や教職員、生徒・保護者、漁業関係者等から、実習船運航に必要で的確な情報を収集している | a･b･c･d |
| 実習船運航に関する情報はもとより、海洋資源保護や国際条約改正等の幅広い情報を敏感に捉え、実習船教育の改善や安全性の向上に活かしている | a･b･c･d |
| リーダーシップ | 方向性の  明示・浸透 | 学校経営ビジョンや実習船運航計画に沿って、各職員の担当する業務の意義を理解させ、動機付けを行っている | a･b･c･d |  |  |  |
| 学校経営ビジョンや実習船運航計画の実現に向けて職員を統率するとともに、地域や保護者等にも浸透させる取組を行っている | a･b･c･d |
| 組織構築力 | 各士官等とのコミュニケーションを重視し、職員が主体的に動けるよう組織を活性化している | a･b･c･d |
| 学校経営ビジョンや実習船運航計画の具現化に向けて、職員一人一人の能力や適性が十分発揮できる組織を構築している | a･b･c･d |
| 育人  成材  力 | 人材育成力 | 個々の職員の状況を把握し、指導や指摘の必要な時には、理由を説明して指導している | a･b･c･d |  |  |  |
| 仕事の進め方・解決の仕方等について、育成を意識してアドバイスしている | a･b･c･d |
| 長期的な視点に立って計画的に職員の育成を行うなど、職員のキャリアプランの実現を支援している | a･b･c･d |
| 外  部  折  衝  力 | 対外的な  交渉力 | 保護者や地域のニーズを積極的に幅広く収集し、実習船運航に積極的に反映させている | a･b･c･d |  |  |  |
| 保護者や地域の思いや期待に応える実習船教育を展開し、その成果を地域にも還元している | a･b･c･d |
| 説明責任  (折衝力) | 実習船内の組織間の調整が必要な場合に、各職長等への折衝・説得を行っている | a･b･c･d |
| 保護者や地域、関係機関等との調整が必要な場合に、理由や根拠を明確に示して折衝を行い、納得性を高め、協力的な雰囲気をつくっている | a･b･c･d |
| 管  理  運  営  力 | 危機管理力 | 実習生の安全を最優先に考え、緊急課題の状況を把握し、校長（船長）の指示に基づき迅速かつ適切に対処している | a･b･c･d |  |  |  |
| トラブルを想定し、未然防止のための工夫や準備等に努め、トラブルに対して組織的に取り組める体制を整備している | a･b･c･d |
| 事務管理力 | 業務能率向上に取り組むとともに、実習生と職員が触れ合える時間を確保している | a･b･c･d |
| 実習船運航予算を把握し、効率的な予算の執行に努めるとともに、実習船の適切な維持管理に取り組んでいる | a･b･c･d |
| 事務処理を、的確・迅速に行っている | a･b･c･d |

【教職員としての基本姿勢に関する項目】

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 教  職  員  基と  本し  姿て  勢の | 教 職 員  としての  使 命 感  倫 理 観 | | コンプライアンス・チェック等を基に、自己の行動を振り返り、法令や社会的モラルに沿った行動をしている | | | | a･b･c･d | | |  | | | | |  |  | |
| 児童生徒に対して公平な態度で接し、誠意をもって対応している | | | | a･b･c･d | | |
| 教職員として新たに必要とされる知識や技能の習得に、積極的に取り組んでいる | | | | a･b･c･d | | |
| 体罰を行わないなど人権感覚を身に付けており、差別やいじめ等に対しても毅然とした態度で指導を行うとともに、体罰をおこしたり、差別やいじめ等が発生したりした際には、問題を隠さず、迅速かつ適切な対応をしている | | | | a･b･c･d | | |
| 緊急事態等にも適切に準備・対処するなど、危機管理能力を身に付けている | | | | a･b･c･d | | |
| 自己管理力 | | 相手の話をよく聞き、誠実に対応している | | | | a･b･c･d | | |  |  | |
| 状況に左右されず、感情をコントロールしている | | | | a･b･c･d | | |
| 時間管理を行い、計画的に行動をしている | | | | a･b･c･d | | |
| 担当業務について、責任をもって取り組んでいる | | | | a･b･c･d | | |
| 令３ | | | 所属 | |  | 氏　名  職員番号 |  | | 在校  年数 |  | | 在職  年数 |  | 年齢 |  | | |

【役割達成度評価】

|  |
| --- |
| 学校経営ビジョン |
|  |

|  |
| --- |
| 重点目標と主な達成手段 |
|  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所属学年の目標 | 所属分掌の目標 | 所属教科・学科・学部の目標 |
|  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項  目 | 番  号 | 担当業務 | 期待される役割と役割達成のための  手段・ゴールイメージ | 困  難  度 | 具体的取組と達成状況  （成果と課題） | 自  己  評  価 | 特記事項 | １  次  評  価 | ２  次  評  価 |
| 担  当  業  務 |  |  | ■役割・目標  ■手段・ゴールイメージ |  |  | ａ  ・  ｂ  ・  ｃ |  |  |  |
|  |  | ■役割・目標  ■手段・ゴールイメージ |  |  | ａ  ・  ｂ  ・  ｃ |  |  |  |
|  |  | ■役割・目標  ■手段・ゴールイメージ |  |  | ａ  ・  ｂ  ・  ｃ |  |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| プ  　ラ  項ス  目１ | 【貢献内容や業績】 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 総合評価  （２次評価者） |  |  | １次評価者 | ２次評価者 | ＦＢ確認印 | 調整者 |
| 印 | 印 | 印 | 印 |